



技術立社を基本理念とし日々新たな生産現場を構築する

研磨はもともと研磨職人、職人が行うという形態でしたが、私達はそれを「業」として「興す」という志を旨に、1951年に創業しました。「技術立社を基本理念とし日々新たな生産現場を構築する」を掲げ会社の中核には、エンジニアを配置しております。そして私達のオリジナルの設備は、業界のリーディングカンパニーとして金属学会賞を2014年に獲得・研磨技術で国際特許を取得など、ステンレスを中心にチタンやアルミなど様々な金属素材に「意匠」と「機能」を付加しています。



当社を支えるエンジニア 多様な人材があなたをお迎えします



河西 常務取締役製造本部長

1979年 東京高専卒
新卒入社。日本初のチタン鏡面研磨手法の開発や、各種機械装置の設計などを手掛け、現在は製造本部のトップを務めている。



遠藤 取締役技術開発部長

1980年 東京工業大学大学院
総合理工学研究科卒
ステンレスメーカー勤務を経て、2012年に当社入社。素材及び加工工程のプロフェッショナルとして、研磨加工技術開発を指揮。



吉川 設備課課長

1998年 東京工業専門学校卒
河西本部長の下で経験を積み、設備課課長として、設備計画の策定・新規設備の研究などリーダーとして活躍中。

 東京ステンレス研磨興業株式会社

website



YouTube

